

地域に密着した介護サービスを提供する、
伊野本陣の家族便り

伊野本陣は、い〜のお〜

12月号

令和5年12月8日発行 第169号



平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大もまだまだ油断はできない状況ではありますが、今年一年施設でのクラスターなど感染拡大はなく、面会等の緩和もしてまいりました。

介護福祉施設という特性上、ご高齢で、基礎疾患等お持ちの利用者様も多くおられ、新型コロナウイルスに感染する事＝筆舌に尽くし難い被害になってしまうことが容易に想像できるため、多少過剰気味ではありましたが徹底的に予防策を講じ、面会の制限等の対策を講じておりました。

面会時の制限につきましてご不便、ご心配をおかけし、ご理解と協力いただきましたこと感謝致します。そのお陰もありまして感染の拡大もなく、無事に年の瀬を迎える事ができましたこと、心よりお礼申し上げます。

現在、介護業界は人手が不足していると言われておりますが、介護業界に限らず多くの業界で人手不足が深刻化しているではないでしょうか。人材を確保するために、何が必要なのかを常に考え、より良い人材の確保を考えていかなければなりません。今現在、当施設にしましては、人材の定着に恵まれ、日々の利用者の方へのケアが出来ております。これを継続していくことが大切であり、新しい風を入れながらまた来年も前を向き、進んでいきたいと思っておりますので、今後とも、ご指導のほど よろしく願いいたします。

来年は「辰年」です。辰は十二支の中で唯一空想上の生き物の竜を表します。

竜は空想上の生き物だからこそ、どこまでも登っていくような、自分たちを後押ししてくれるような心強さみたいなものを感じます。

登竜門という言葉がありますが、竜門という中国にある急流を登ったコイは竜になる…という言い伝えがあることから、困難を乗り越えれば大きな成果が得られる、立派になれる、ということを表した言葉です。来年は、竜のごとく色々な場面で大きな成果が得られるような、そんな年にしたいものです。

皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。

施設長 増原 智子

伊野地区文化祭



12月5日『伊野地区文化祭』が開催され、伊野本陣からも、豚汁・おはぎ・フルポンジュース・グミあめを出店させていただきました。

飲食ブース、体験ブース、作品展示、ステージ発表、抽選会などいろいろな催しがあり、11月とは思えないほどの暖かさで、たくさんの来場者でにぎわっていました。



干し柿作り



避難訓練



クリスマス飾り



スタッフ紹介



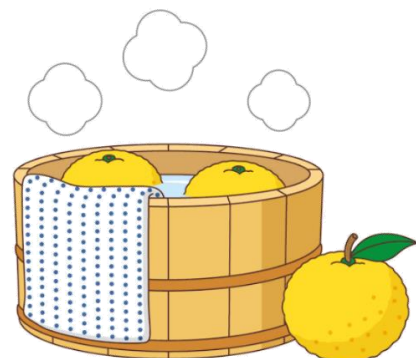
初めまして。12月から入社しました『陶山 衣舞季』と申します。食べることと、お話しすることが大好きです。一人一人に寄り添えるよう笑顔を忘れず過ごしていきたいと思っています。みなさんたくさん楽しいお話してください。一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

12月22日は『冬至』で1年で最も昼が短い日です。寒さを乗り切るため、栄養価の高いかぼちゃを食べたり、ゆず湯に浸かる風習があります。

また、冬至に食べると運を高めると言われている『冬至の七種』があります。



これらの食材を取り入れ、ゆず湯で温まり元気に過ごせるよう無病息災を願いましょう。



発行 有限会社 伊野本陣

- ・小規模多機能型居宅介護 もくせい
- ・グループホーム やまもも
- ・ヘルパーステーション 花鈴
- ・ケアプランセンター 里庵

〒691-0073 出雲市美野町504

(平田中心街から車で10分。一畑電鉄伊野灘駅から徒歩1分)

電話 (0853)67-9180 FAX (0853)67-9181

(0853)67-0222 【花鈴】 FAX (0853)67-9183

(0853)67-9182 【里庵】 FAX (0853)67-9183

ホームページ <http://inohonjin.jp/> (または「伊野本陣」で検索)

Eメール inohonjin@hit-5.net

お問合せ対応時間 午前9時～午後5時(年中無休)

 <https://instagram.com/inohonjin>

経営理念

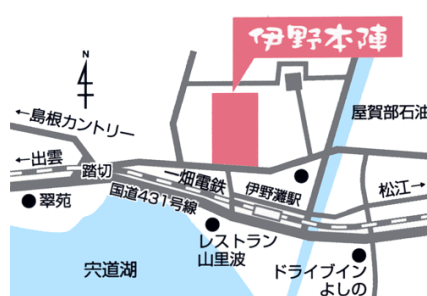
安心と尊厳の
ある生活を
営むことの支援

ケア理念

共に喜び
共に楽しみ
共に笑って
共に過ごす



ホームページ



INOHONJIN

Instagram